



# こまき環境広報

編集 / こまき環境市民会議

## INDEX

- \* レジ袋有料化協定締結式
- \* レジ袋有料化キャンペーン
- \* お知らせ
- \* 編集後記



## レジ袋有料化の協定締結式が行われました

小牧市におけるレジ袋削減（有料化）の取り組みに関する協定締結式が、去る7月29日、市役所で行われました。

中野市長は、「小牧市では年間一人300枚のレジ袋を使用しており、360tものレジ袋をゴミとして処理している。レジ袋削減は市民、事業者の理解が不可欠であり協力をお願いしたい」と挨拶しました。

稲垣レジ袋削減協議会会長（小牧市女性の会会長）は「環境を守るため、10数年前から環境学習・親子マイバックづくり講座・マイバック持参運動キャンペーン等を女性の会として実行してきました。こつこつと地道な活動が何より大切。本日の協定締結式に至ったことは感無量です」と。

次に事業者代表渋谷ユニー営業総括本部長が「現在、ユニーではノーレジ袋運動を展開しているが、マイバック持参率は、26%から33%になった。有料化を機に85%を目指していく。緑豊かな地球を子孫に残すことは大人の責任」と述べられました。

また、他市の有料化実施店では95%のマイバック持参率があり、ノーレジ袋に関してのお客様からの苦情は無いとも付け加えました。

この活動に携わってきた一人として“やっとここまで来た”と感慨深く受け止めつつも、まだ市内の全店舗で実施されるには至っていません。こまき環境市民会議として、今後も未締結の店舗に対しレジ袋削減（有料化）の理解を深める活動を続けていかなければ、と身の引き締まる思いです。

**レジ袋1枚くらいと思わず1枚1枚の積み重ねで  
CO2の削減ができる**

# レジ袋有料化に向けてキャンペーンが行われました

## レジ袋削減一斉キャンペーン

「小牧市では9月1日からレジ袋が有料化になります。マイバックでお買い物に来て下さい」「レジ袋有料化にご理解をお願いします」

8月3日・4日の2日間 37℃を超える猛暑の中、市内消費者団体と市職員は各店舗に分れ、買い物客一人一人に声をかけ、啓発チラシを配った。有料化の協定が締結されレジ袋が有料になることを市民に周知するためのキャンペーンとして市内22店舗で一斉に行われました。

「知ってるよ」とそっけない返事。「レジ袋、いくらでも使い道あるのに・・・」「今のうちにたくさん貯めとこう。」「レジ袋、値段はいくらになるの?」・・・おやおや?? これだけ地球温暖化が叫ばれているのに・・・まだレジ袋削減がなぜ必要なのか理解していただけないのかとちょっと落ち込みました。

「暑いのご苦労さん。袋はいつも持ってるよ、頑張って!」の声に勇気づけられ、近い将来、お買い物はノーレジ袋が当たり前の日がくることを期待し、啓発運動を続けていきます。

8月31日は晴天に恵まれて小売店を中心に行いました。

ご来店のみなさんはご存知の方が多く、またマイバック持参の方も目につき、これからのレジ袋削減がより一層進むと思います。



モリゾー・キッコロも登場して、スーパー小売店で有料化に向けたしてキャンペーンが行われました。お客さんの反応も上々でした



9月1日からレジ袋有料化が始まりました。地球に負荷を与えず、環境にやさしい生活をしようマイバック持参の方が増え、頼もしく見えました。



### こまき環境市民会議

〒485-8650 愛知県小牧市堀の内一丁目1番地 小牧市 環境対策課 政策推進係  
TEL 0568-76-1181 FAX0568-75-8283 Eメール kankyou@city.komaki.lg.jp